

SPODフォーラム2009

日 時：2009年9月8日（火）～11日（金）
場 所：愛媛大学城北キャンパス 愛大ミュージズ など
主 催：四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（SPOD）
参加申込期間：SPOD加盟校の教職員・学生限定受付
2009年7月7日（火）正午～7月17日（金）正午
一般受付（SPOD加盟校の方も可）
2009年7月22日（水）正午～8月4日（火）正午
参 加 費：無料（懇親会，昼食会は除く）

実施内容及び成果

あらゆる立場の教職員にとってすぐにスキルアップにつながる実践的なプログラムを集中的に提供することを目的として，平成21年9月に「SPODフォーラム2009」を開催した。このイベントは，SPODの目玉企画であり，SPOD初のFD/SDフォーラムとして開催した。「授業公開と授業アンケートの効果的な活用方法」や「大学職員のための企画力養成講座」など全27講座を開講した。「全学的な教育改革をどう進めるか？」と題したシンポジウムでは，関西国際大学の濱名篤学長と愛媛大学の柳澤康信学長が教育の質保証やFD・教育改革についての対談を行った。このフォーラムには，加盟校の教職員を中心に全国から約400名の参加があり，その約94%から「有意義または満足」という高い結果を得ることができた。

特徴

1. 多彩な講師陣

先進的な教育改革で知られる大学のトップリーダー，各大学のFDやSDの第一線で活躍する教職員やディベロッパー，職場の人材育成・能力開発分野で活躍するプロフェッショナルなど，多彩かつ魅力的な講師陣をそろえた。

2. 職場で使える実践型プログラム

講師と受講者の間でのインタラクティブなワークショップ形式のプログラムが数多く開講された。参加者は，意見を出し合い知を共同で作りが求められると同時に，職場ですぐに使える実践的なノウハウを持ち帰ることができた。

3. SDプログラムも多数開講

SPODでは，FD同様にSD（職員の能力開発）に力を入れており，他では体験できないプログラムを数多く開講した。教育改善に関心のある多くの教職員に参加を呼びかけた。

プログラム別受講者数

プログラム名	受講者数 (うち、遠隔講義システム受講者)
わかりやすいシラバスの書き方	45(18)
様々な評価方法	42(14)
教員主導・学生主体の授業の進め方1～3	27
経営者、管理者養成プログラムの考え方と手法～大学経営を担う役割をどう果たすか	38
事務職員はFDにどう関わるか	30
POD2008参加報告	14
ティーチング・ポートフォリオとは何か？	69
「大学人、社会人としての基礎力養成プログラム開発」現況報告	38(4)
キャリア教育入門	11
大学職員のための企画力養成講座1～2	40
どうする？初任者研修	15
ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシーの開発と一貫性の進め方	35
授業進度を落とさずアクティブラーニングTBL(Team Based Learning:チーム基盤学習)の実際	22
「学務系職員養成プログラム開発」現況報告	28
学生との話し方、関わり方	26
プレゼンテーションの極意1～2	55
授業公開と授業アンケートの効果的な活用方法	39(5)
様々な学習支援の方法	16
学生支援にどう取り組むか	36
スタッフポートフォリオによる大学職員人事マネジメント1～2	27
人を育てるコーチング・メンタリング1～2	61
ものづくりとアクティブラーニング	19(1)
人文系授業のTBL入門	21
【シンポジウム】学長対談「全学的な教育改革をどう進めるか？」	136
授業の双方向性を高めるクlicker入門	30(4)
講義のための話し方入門	59(26)